

■公の施設の中期経営目標一覧

指定管理者制度導入施設(2施設)

No.	施設名	目標	指標	実績値(H26)	目標値(H32)	目標達成に向けた主な取組内容
1	しいのき迎賓館	利用者数を5年間で525,000人にします。	利用者数	447,202人	525,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・周辺施設や商店街、大学等と連携したフィールドワークや屋外での美術展の開催 ○兼六園周辺施設と連携した賑わい創出 <ul style="list-style-type: none"> ・「兼六園周辺文化の森ミュージアムウィーク」をはじめとしたイベント集中期間において、積極的にイベントへ参画 ・各文化施設を周遊するイベントの開催を検討 ・周辺施設の共通利用券の販売・PRや共同広報(チラシ・看板)の実施 ○貸館利用の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・金沢コンベンションビューローとの連携による情報収集 ・新たに、全国的なイベントやコンベンションの情報誌への情報掲載や、広告・旅行代理店への積極的な営業活動を実施
			利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	98.3%	95%以上	
		利用者アンケートにおける満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	100%	95%以上	
2	伝統産業工芸館	利用者数を5年間で137,000人にします。	入館者数	103,958人 [※] (H25)	137,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・常設展の展示品入れ替え、工程等の説明パネルの増設 ・日常生活で伝統的工芸品の活用を提案する多彩な企画展等の実施 ・企画展に連動したワークショップ等の体験型プログラムを開催 ・子ども向けの企画展や夏休み等でのワークショップの開催など、親子で楽しめるプログラムの充実 ○ミュージアムショップ販売の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者ニーズにあった商品の充実 ・新たに、各産地と連携した工芸館オリジナル商品を開発 ○広報活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・東京の県アンテナショップや金沢駅観光案内所等でのチラシの設置 ・海外旅行会社のツアーへの編入や英語ガイドブックへの掲載 ○他の文化施設との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・兼六園周辺の文化施設等と連携したイベント等への参加
			うち2階入場者数(有料)	40,286人 [※] (H25)	54,000人	
		利用者アンケートにおける満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	99%	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	100%	95%以上	

※ H26は大規模修繕により約2か月休館したため、H25実績値とした(H26実績値は99,111人)